

学園文化都市づくりの推進

― 学生の生活と市民の生涯学習を支援 ―

地方の時代を迎え、各自治体は知恵と工夫を出し合って、さまざまなまちづくりを展開しています。

こうした中、市は「学園文化都市づくり」によるまちづくりを推進し、「大学のあるまち」という市のイメージアップを図ってきました。

大学等が持つ学術・文化・知的財産の活用や地域への経済波及効果などは、市の活性化を図る上で欠かせないものとなっています。

「高梁学園・高梁商工会議所・高梁市連携協力協定」に基づく、大学と地域の皆さんが連携したまちづくりをさらに進めていくため、市は、次の4事業を創設して「学園文化都市づくり」に取り組むこととしています。

○産学官連携事業の 助成制度創設

「産学官連携協力協定」に基づき、市民や市民団体と大学等が連携して行う産業振興、福祉・教育・文化、まちづくり、人材育成のための事業活動への助成制度を創設します。これは、市の積立金と市民等からの寄付金を基金として、その原資で事業を推進します。

○安心・安全な学生生活 の支援

学生宿舎は、学生宿舎建築助成金制度等により、その確保に努めてきました。

高梁に住む学生がより安心して過ごせるよう、学生宿舎へ所有者が防犯カメラ等の防犯設備

高まる大学支援

高梁商工会議所では、学生たちが市内で安心して生活が送れるよう市民ぐるみでサポートしていくことを目的に「高梁学生協力会」を設立し、新入学生歓迎や学生生活支援に関する事業などを展開されています。



新入学生歓迎のアーチを設置
(備中高梁駅前)

を整備した場合に、導入経費の一部補助を行う制度を創設します。

○大学等通信制リカレント奨励制度の創設

市民の皆さんが、順正短期大学や吉備国際大学研究科の通信制へ入学する場合、入学金等の一部を奨励金として支給する制度を創設します。

2分の1の額を助成し、上限は20万円。

○留学生奨学生の増員

吉備国際大学では、今年度から留学生の受け入れ拡大を進めており、4月には中国を中心に114人の留学生が入学しています（全学年で210人）。

市においても、大学支援や国際貢献をさらに推進する観点から、本市留学生奨学生の増員を行います。

■問い合わせ 企画課定住促進係 (TEL) 0282

高梁市障害者相談支援事業

障害者の生活を応援します

市は、障害者自立支援法に

基づく相談支援業務を、4月
から「たかはし授産センター」
（落合町阿部）に委託し、より
専門的な対応ができるよう、
相談支援体制を強化しました。

《相談支援事業とは》

障害のある人が、自立した
日常生活・社会生活を営むこ
とができるよう、さまざまな
相談に応じ、必要な情報の提
供や助言、関係機関との連絡・
調整などの支援を行うサービ

スです。

《対象》

身体障害者手帳、療育手帳、
精神障害者保健福祉手帳をお
持ちの人はもちろん、発達障
害など手帳のない人からの相
談にも応じます。また、障害
者の家族や関係者、サービ
ス提供事業者などからの相談も
受け付けます。

《相談内容》

年金、就労、各種サービ
スの利用など基本的に障害者の

生活に関することなら、どん
な相談でも受け付けます。

なお、相談内容および個人
情報の守秘義務は厳守されま
すので、安心して気軽に相
談ください。

費用は無料です。

■相談支援に関する連絡先
たかはし障害者相談支援セン
ター（たかはし授産センタ
ー内）☎7102。

なお、従来どおり市役所（身
体・知的障害者は社会福祉課
☎210284、精神障害者は
健康づくり課☎210228）
および各地域局住民福祉課で
も障害者の相談を受け付けて
います。

市の障害者相談員

相談支援事業者以外に、それぞ
れの地域には身近な相談先として「障
害者相談員」がいます。障害に関す
る相談等は、こちらもご活用くださ
い。

身体障害者相談員

氏 名	住 所	電話番号
村上 清夫	荒神町	☎5090
島田 康二	巨瀬町	☎0018
惣田 弘	中井町津々	☎2259
岡田 菊二	落合町阿部	☎4993
沖嶋 博	落合町阿部	☎3205
上森 武	有漢町有漢	☎2790
湯浅 康史	有漢町上有漢	☎3620
流田 治男	成羽町羽根	☎4126
加賀 二郎	成羽町星原	☎3252
高岡 芳夫	川上町七地	☎2362
長谷川 久	川上町仁賀	☎2658
佐藤 勇	備中町西油野	☎2766
小林 富男	備中町平川	☎2258

知的障害者相談員

氏 名	住 所	電話番号
小見山孝子	上谷町	☎1327
上原 増子	下町	☎2792
鈴木 洋子	落合町阿部	☎9021
秋葉 将	有漢町有漢	☎2895
山根 玲子	成羽町成羽	☎2570
池田 宏	川上町地頭	☎2161
田村 勝子	備中町西油野	☎2525

（相談員は、平成20年4月1日現在）

消防指令施設を更新しました

新指令台の機能

新しい指令台には、次の
2つの新機能が備わって
います。

①位置情報通知システムの導入

119番通報時に、GPS（※）機能付きの携帯電話か
らの場合は通報場所が高い
精度で特定され、火災・救
急等の災害場所の検索が早
くでき、迅速な対応が期待
できます。

ただし、GPS機能付き
でない携帯電話からの通報
では、数百メートルから数
キロメートルという誤差が
あるので、お近くの目標物
等をお知らせください。

このような機能はありま
すが、必要に応じて問い合
わせをすることがあります
ので、通報後も通報場所を
あまり動かないように願



います。

（※GPS（Geographic Positioning System）…人工衛星を利用して
位置情報を取得するシステム

①災害情報をメール配信

Eメール機能により、災
害時には消防職員・消防団
幹部の携帯電話へ災害種
別・発生場所および地図情
報が送付され、災害に対
する対応の早さが期待でき
ます。

■問い合わせ 消防本部警
防課消防係（☎210124）